

化粧ファッション学科 スペシャル講座2019

今春より本学化粧ファッション学科では、専任教員による学外向けスペシャル講座シリーズを開講します。毎日の生活に身近なファッションや化粧が、実は様々な分野のアカデミックな集まりであり、思いのほか広くて深いということをご存じでしょうか。日本で唯一の化粧ファッション学科の一端から、豊かな生活を発見しませんか？皆さまのご参加をお待ちしております！

Part I 化粧の見え方と顔の魅力の心理学 (松下戦具准教授)

A-1 学生・社会人対象

お化粧で目はどれくらい大きく見えるのでしょうか。そもそも大きな目は本当に魅力的なのでしょうか。また、人々が整形手術に対して覚える抵抗感はどこからきているのでしょうか。これらについて、最新の実験や調査の結果をふまえ、化粧心理学の視点から考えてみたいと思います。

日時：4月20日(土) 10時40分～12時10分 申込締切：4月15日(月)

場所：325 教室 (定員 30 名：最少催行人数 7 名)

A-2 小4～高3生対象
(小学生は保護者同伴)

Part II ファッション学入門講座 ～世界に一つだけのオリジナルクッションを作ってみよう!～

夏休み第一弾、小学4年生から高校生までの皆さんを対象に、3名の本学教員による「ファッション学入門講座」を開催します。最終目的はオリジナルのクッションを作ること！親子でのご参加も歓迎いたします。

①ファッションの素材と色を知る：布地の素材と取り扱い方法を学び、配色を考えよう (小林政司教授)

②デザインする：クッションの柄をデザインし、コンピュータで布地にプリントしよう (森優子准教授)

③形にする：ミシンなどを使用しクッションの形に仕上げよう (杉田慶子教授)

日時：8月3日(土) 10時40分～16時10分 (途中50分昼休憩) 申込締切：7月29日(月)

場所：335 教室・431 教室・435 教室 (定員 15 名：最少催行人数 5 名)



Part III My ファッションプレートを作ろう! (水野夏子講師)

A-3 中高生～社会人対象
(親子参加OK)

夏休み第二弾、ファッションの歴史や文化(服飾史・服飾美学分野)の研究に不可欠な史料―“ファッションプレート”を基にワークショップを開催します。本物のドレスの生地や装飾パーツを使って、オリジナルの半立体ファッションプレートを作りましょう。18～20世紀ヨーロッパの最新モードに触れながら、現代的な新しいコーディネートやスタイリング、服作りやデザイン、トレンド発信のためのアイデアを見つけましょう！親子でのご参加も歓迎いたします。

日時：8月24日(土) 14時00分～15時30分

申込締切：8月19日(月)

場所：433 教室 (定員 20 名：最少催行人数 5 名)



【化粧ファッション学科】とは？

化粧ファッション学科は、2016年に伝統ある被服学科から名称変更しました。ファッションや化粧が持つ、いかに美しく整えるか、いかに自分を表現するか、という人びとの関心事「よそおい(装い・粧い)」について、文化・歴史、心理学、社会学、自然科学、ビジネス、作品制作などの各分野から縦横無尽にアプローチする、日本で唯一のとてもユニークな学科です。

一般に化粧ファッションと聞くと、なにか華やかで、流行に左右されやすく、女性的なもの、というようなイメージを抱かれるかもしれませんが、しかし、私たちの社会で、性別や年齢を問わず、服を着ていない人はいませんし、たとえおしゃれに疎くても、服の洗濯や洗顔入浴などの清潔衛生への関心はお持ちでしょう。さらにヘルシー志向、アンチエイジング、フィットネスやダイエット、美容整形など顔や身体之美への関心は社会現象にもなっています。こういった広い意味での「よそおい」を、多方面から科学し、実践し、教育することで、社会に貢献するのが私たち化粧ファッション学科のめざす方向です。

教員プロフィール



松下 戦具 MATSUSHITA Soyogu【化粧心理学、認知心理学】 A-1 Part I

化粧ファッションにおける心理効果を様々な角度から研究しています。感情やストレスも心理学の重要なトピックですが、それだけでなく、顔が小さく「見える」というのも心理効果ですし、人の「記憶」に残るというのもそうです。



小林 政司 KOBAYASHI Masashi【被服整理学】 A-2 Part II ①

整理の理は、「事物のすじ目」「肌理」を意味し、ここでは被服の表面状態すなわちテクスチャと捉えています。これを整える学問ということで、「洗浄(洗濯)」「加工」が本来の研究分野です。また、加工のひとつとして「染色」の分野も取り扱います。さらに、染色から派生して、色そのものを扱う「色彩」分野の研究も行っています。



森 優子 MORI Yuko【ビジュアルデザイン】 A-2 Part II ②

生活を快適にしたり、身のまわりの様々な問題を解決するデザインについて研究しています。また、グラフィックデザインやファッション関連の制作活動を行っています。



杉田 慶子 SUGITA Keiko【被服構成学】 A-2 Part II ③

被服のパターンや縫製方法、歴史衣装の復元などについて研究しています。また、婦人服だけでなく子ども服も研究の対象としています。歴史衣装の復元は神戸ファッション美術館との学館連携事業の一環として行っています。



水野 夏子 MIZUNO Natsuko【服飾史、服飾美学】 A-3 Part III

ファッションの歴史や文化、またファッションに表現された人間の感情や美意識について研究しています。特に、アジアの服飾を研究対象とし、最近では、日本の服飾文化形成における中国服飾の作用について考察しています。

★WEBでのお申込は、下記の大阪樟蔭女子大学ホームページ「申込フォーム」へ

<http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/event/>

※HPでの申込には「受講のご案内」はお送りいたしません。



★FAXでのお申込は、以下の申込書(FAX送信用)を下記までお送り下さい

FAX 06-6723-8302 ※FAXでの申込は、お申込み後一週間程度で「受講のご案内」をFAXにてご返信いたします。

★お問い合わせは、〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26

樟蔭ファッションセミナー事務局(ファッションインフォメーションセンター)

E-mail fashionseminar@osaka-shoin.ac.jp TEL 06-6723-8227



近鉄奈良線 「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分(300m)
おおさか東線 「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分(400m)

化粧ファッション学科 スペシャル講座2019 申込書【FAX送信用】

★フリガナ	(男・女) (歳)	★受講希望の 申込番号に チェック	A-1	A-2	A-3
★氏名	学生(中学・高校・大学・大学院)	★電話番号(携帯)	★電話番号(自宅)		
★フリガナ	※お子様氏名欄は親子でお申込みの場合にご記入ください	(男・女) (歳)	★FAX番号		
★お子様氏名			★職業		
★郵便番号・ご住所【都道府県・市町村・マンション名・号室までお書きください】					
★E-mail【※緊急のお知らせなどをお送りする場合がございますのでお持ちの方は必ずご記入ください】					
@					

個人情報の取り扱いについて：受講のお申し込みの際にご提供いただいた個人情報は適切な方法で管理し、法令上の理由など特権の事情がない限り、受講者の同意なしに第三者への開示・提供はいたしません。また、受講者の個人情報は、本学の責任において登録・管理し、今後の講座のご案内等を送る際に利用いたしますのでご了承ください。なお、上記の利用目的に同意できない場合は、ご連絡いただければ提供いただいた個人情報を削除することができます。

FAX : 06-6723-8302

必ず送信が完了したことをご確認ください。